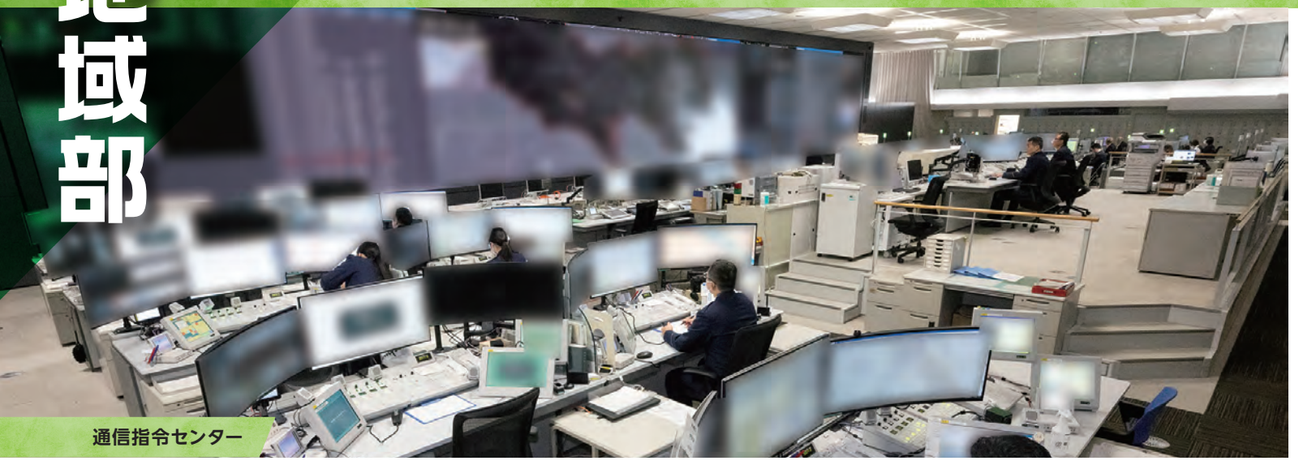
地域部

東京の治安を守る110番



通信指令センター

110番で伝えてほしいこと

- 何があったのか
- 場所（住所や目標となる店舗や建物、階数等）
- 通報の何分前のことか
- 被害や目撃の状況、けが人の有無
- 犯人の性別、人数、年齢、服装や逃走方向等

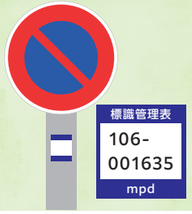
住所が分からないときは、交差点名や建物等の目標物を伝えてください。

また、交通標識や信号機の管理番号で通報（発生）場所の特定ができます。電柱や自動販売機には住所が表示されているものもあります。

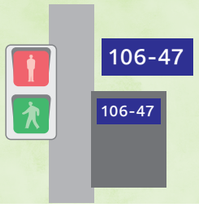
電柱や建物の住所表示

交差点、目標となる店舗や建物の名前

標識の管理番号



信号機の管理番号



自動販売機の住所表示

事件・事故などは

緊急通報ダイヤル110番

○たった今、犯罪被害や交通事故に遭った
○事件や交通事故を目撃した場合に110番をしてください。

悩み事・心配事などは

警察相談ダイヤル#9110

○警察署でも相談を受け付けています。
○警察相談ダイヤル#9110にかけると、警視庁総合相談センターにつながり、相談内容に応じて、専門の窓口をご案内しています。

110番受理から犯人検挙までの流れ

110番の受理

無線で警察官に指令

指令を受け現場に急行

パトロールカーによる追跡

警備艇による水上からの追跡

ヘリコプターによる上空からの追跡

犯人検挙